



国府台女子学院 小学部だより

市川市菅野3-24-1

Tel 047-322-5644

Fax 047-322-5655

2024年3月号 3月1日発行

<https://www.konodai-gs.ac.jp/>

1年間を振り返り、内面を磨く

あっという間に令和5年度最後の号になりました。本校の三大目標であり、内面を磨くために大切な教えである「敬虔」「勤労」「高雅」についてがんばったこと、周りの人にやさしくできたこと、うまくいかなかったこと等、この1年間を素直な心で振り返ってみましょう。

今日という一日が充実していますか。学校は楽しいですか。楽しくできないことや失敗したことを誰かのせいにしていませんか。誰かが困るようなわがままやいじわるをしませんでしたか。

うれしいこと、だめになりそうになっても努力し続けたこと、誰かの役に立ったこと、先頭に立ってよい行いを始めたこと等、思い浮かびますか。その反省が生きた知恵、生きる力となります。

心の成長は一朝一夕にはできません。周囲の人とのかかわりが広がれば、その分トラブルもあるかもしれません。トラブルを恐れず、一緒に解決していきましょう。しなやかな心を育てていきましょう。

3月行事予定

- 4日 朝会
6年生茶道教室
- 5日 クラブ
- 6日 なわとび集会
- 7日 委員会、短縮日課開始
- 8日 ひなまつり、6年生を送る会
- 13日 6年生お別れ会
- 14日 成績会議・児童自宅学習
- 18日 大清掃
- 19日 5, 6年生卒業式予行練習
- 21日 小・中卒業式(1~4年生自宅学習)
- 22日 終業式

*4月5日 始業式

令和5年度学校評価結果

昨年度に引き続き、全学年の間で共通して評価が低かった項目は、「中学部の様子を知っている。」「中学部の学習・生活に関する説明が学校からされている。」の2項目でした。

今年度は、4月の保護者会の際に、6年生の保護者と児童に向けて中学部副学院長から中学部の生活についてお話を聞く機会を設け、熱心に聞く児童の様子が見られました。

児童生徒の日常的な交流活動はまだ実現していませんが、中高との情報共有、連携の在り方を今後も探っていきたいと考えています。

よろしくお願いいたします。



~中学部に向けて③~

中学部1年生の先輩からのアドバイスを紹介します。

「中学部は小学部よりいろいろなことに挑戦できる。自分からわからないことを聞きに行くのが大切。」

「中学部へは普段の授業をまじめに受けていれば進学することが可能。日々の授業を怠ると大変。」

「勉強の難易度も上がるけど中学生生活は楽しい。」

どの先輩からも中学部での生活を楽しみながら、日々勤勉に過ごしている様子が感じられました。



今月の目標

整理整頓をし、1年間のまとめをしましょう。

桜について

季節は「早春」となり、そろそろ桜の開花予想についてのニュースが流れてきました。桜はその散り際から、仏教の「諸行無常」のはかなさを象徴する花としてあらわれます。仏教は、「無常」とは、この世の全てのものは常に変化し、永遠不滅のものはないということです。浄土真宗開祖の親鸞聖人は、4歳の時に父が出奔し、8歳の時に母が亡くなってしまい、頼るべき両親がいなくなっていました。そんな聖人は9歳の時に天台宗の青蓮院で、得度式(仏教の僧侶になるための儀式)を願い出たのですが、お寺の僧侶たちは「今から式を始めると、夜遅くになってしまうから、明日にしよう」とこたえました。親鸞聖人は「明日ありと 思う心の あだ桜 夜半に嵐の吹かぬものかは(明日もまだ咲いていると思っている桜も、夜中に嵐が来て散ってしまうかもしれない)」という歌を詠み、その日のうちに得度を許可してもらったと伝えられます。親鸞聖人は幼い時から、この世界はいかに脆くて移ろいやすいかを感じ、一日一日を無駄にせず、大切に生きようと示したのです。何事も先送りにして、手をつけなかった今までの生き方を改め、すぐに取り組む生活を送りたいと思います。



スマートフォン等の管理

学校では、学習の中でインターネットの正しい使い方等を指導していますが、学校だけで徹底するのは難しいのが現状です。お子様にスマホを持たせているご家庭もあると思いますが、その管理、子供任せになっていませんか。

ご家庭では、お子様がどのような使い方をしているのか把握しておく、夜は保護者が預かるなど、お子様と一緒に話し合って約束を決め、安全な使い方についてのご配慮をお願いいたします。

気を付けていても様々な魅力的な情報が入ってきます。子供たちを危険から守っていきましょう。

